

『盈たして 進むⅡ』



僅差の勝負、あっぱれ！



台風も梅雨もなんのその、奇跡とも言える快晴！子ども達の願いとこれまでの頑張りが雨雲を蹴散らしてくれたのでしょ。6月4日（日）、たくさんの方々の声援を受け、子ども達が躍動しました。

応援合戦。二人の団長が自分たちの優勝を引き寄せるため、限界ギリギリまで声を張り上げました。休み時間を削ってまで練習を重ねた子ども達。どちらの組とも一つにまとまっていたね。

かけっこ、短距離走。「最後まで走り抜け!!」のテーマの通り、全員が全力でゴールを駆け抜けました。フィニッシュテープまで順位が分からない名勝負もあり、かたや途中でテントに笑顔で手を振る場面もあって、おもしろかったですね。

花笠音頭。高学年の力強さと低学年のかわいらしさ。両方楽しめる種目です。時間が気になる中で、お約束の「アンコール」。たぶん、子ども達も分かっていたはず。でも、こちらもお約束の「えー!」。最後まで頑張って踊りました。

鼓笛隊演奏。子ども達が一番緊張する種目です。その場で演奏することはできても、行進しながらの演奏では難易度が格段に上がります。たくさんの人に見られるのは今回が初めて。最後までやり切った子ども達に大きな拍手です！



紅白対抗綱引きと紅白対抗リレー。練習開始時と当日では、かなり力の差が縮まった結果となりました。練習するたびに「どうしたら上手くいくか。」を、一人一人が、そして各チームが考え実行した結果だと思えます。私たちが目指す「かしこさ」は、こんな場面にも表れていて嬉しく思います。

6年生の親子競技。今年は、大人しめの自己アピールでしたね。息の合った二人三脚とボール運びでしたが、急いだ方がいいのか…、マイペースがいいのか…、家庭の色が出ていてとても楽しませていただきました。最後は、親子愛がにじみ出る格好でゴールでした。

今年は、保護者や地域の方にも参加していただいた運動会でした。いかがだったでしょうか？運動会は、子ども達の成長や頑張りを見ていただく場です。しかし、地域の学校として、いつも子ども達の成長を見守ってくださっている方々と一緒に運動会を楽しむことも大切だと考えています。お忙しい中、子ども達への温かい拍手、声援をありがとうございました。これからもご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

〔お知らせ〕

6月19日（月）から23日（金）まで、「盈進っ子の心を見つめる教育週間」です。この期間中は、終日、地域の方が学校の様子をご覧になることができます。

23日（金）は、授業参観、学級懇談会が開かれます。授業参観は、「命の大切さ」「思いやり」「やさしさ」などに関する道徳科の授業です。お誘い合わせの上、是非、お越しください。